

2022年3月31日

Making Good Loops



金属リサイクルを手掛ける豊田通商グループ会社2社を子会社化

～資源の動脈と静脈をつなぐ、循環型社会の実現に向けて～

豊田通商株式会社（以下：豊田通商）の100%子会社である豊通マテリアル株式会社（以下：豊通マテリアル）は、2022年4月1日付で、豊田通商の子会社であるグリーンメタルズ株式会社（以下：グリーンメタルズ）およびグリーンメタルズ北海道株式会社（以下：グリーンメタルズ北海道）を子会社化します。これに伴い、豊通マテリアルから各社に取締役1名を派遣します。製販一体化により、加工を含めた金属リサイクルのバリューチェーン全体を俯瞰できる体制を築き、循環型社会の実現に向けた取り組みを加速していきます。

1. 豊通マテリアル、グリーンメタルズ、グリーンメタルズ北海道の取り組み

豊通マテリアルは、豊田通商グループの資源循環分野を担う商社として、鉄鋼原料・非鉄製品・レアメタルの調達、販売を行っています。また、環境負荷低減や資源の有効利用のための金属リサイクルビジネスも展開しており、工場や廃車から発生する金属スクラップの回収・販売などを行っています。

グリーンメタルズは、新断層などの鉄スクラップの加工事業を行っています。福井県・宮城県に工場を保有し、お客さまの工場から発生した金属屑に、新断シュレッダーやミニプレスなどの加工を行い、鑄造メーカーへ販売しています。

グリーンメタルズ北海道は、北海道苫小牧市に完全屋内型の鉄スクラップヤードを保有し、ドライ粉を中心とした、鉄および非鉄スクラップの回収と加工事業を行っています。

2. 子会社化の目的

①集荷・加工・販売までの体制確立

集荷から販売、および必要に応じた加工の体制までの一貫体制を確立し、金属リサイクルのバリューチェーンを俯瞰することで、リサイクル流通の最適化および新たな価値を創造します。

②技術実証とノウハウの内製化

リサイクルにおけるお客さまからのさまざまな要望に応えるため、新たな加工設備や技術を導入するための実証実験の拠点として両社を活用します。また、並行して技術ノウハウの内製化を進めます。

③現場力の育成強化

グリーンメタルズおよびグリーンメタルズ北海道の製造・加工現場における対応力や技術を用い、豊通マテリアルの人材育成強化、安全レベルの向上を目指します。

3. 出資比率変更の内容

(出資比率)	変更前		変更後	
	グリーンメタルズ	グリーンメタルズ北海道	グリーンメタルズ	グリーンメタルズ北海道
豊通通商	100%	80%	0%	0%
豊通マテリアル	0%	0%	100%	80%
株式会社マテック	0%	20%	0%	20%

■会社の概要（2022年4月1日以降）

社名	豊通マテリアル	グリーンメタルズ	グリーンメタルズ北海道
事業内容	鉄鋼・非鉄金属材料の調達・販売、 非鉄金属製品・部品の販売、 鉄・非鉄金属のリサイクル事業、 リチウム・レアアースの調達・販売 等	鉄スクラップ、非鉄金属スクラップ等の加工・販売	鉄スクラップ及び非鉄スクラップの加工・販売
設立	1999年5月25日	2004年9月27日	2008年5月21日
所在地	名古屋市中村区名駅四丁目11番27号	福井県越前市粟田部町第79号1番地1	北海道苫小牧市真砂町41番地5
代表者	代表取締役社長 原口 博仁	代表取締役社長 今原 克典	代表取締役社長 岩淵 成明
資本金	5億円 ※2022年4月1日付で9.8億円に増資予定	2億円	3.5億円
株主	豊通通商 100%	豊通マテリアル 100%	豊通マテリアル 80% 株式会社マテック 20%
従業員数	258名	21名	4名

■本件に関するお問い合わせ先

豊通マテリアル株式会社 人事総務部 総務 G

坂本 真由香 (TEL : 052-558-4418) press@tmi.toyotsu.net

<https://www.toyotsumaterial.co.jp/>

以上